



































様へ

看護師

【病名：】 【病棟】

月日	月 日	月 日	月 日	月 日
経過	治療前日	当日 (治療前)	当日 (治療後)	治療後1日目
目標	治療のための準備ができる 不安なく治療を受けられる		胸痛がない 穿刺部位に出血、発赤、腫れがない	38度以上の発熱がない 安静が守れる
検査			血液検査と 心電図検査を 行います  	心電図検査を 行います 
食事	制限ありません	治療の開始時間により 延食になります(朝・昼)  水分の制限はありません	治療後より飲食可能です	制限ありません
	 	看護師が説明 します	看護師が説明 します	   
処置・観察	体温、脈拍、血圧を 測ります   毛剃りを行います	早朝、治療前に体温、脈拍、血圧 を測ります   尿管を入れます   午前・午後 時から治療が始まります  ネームバンドに 氏名を書いて 足首につけます	体温、脈拍、血圧を 1～2時間ごとに 測ります   心電図モニターを 装着します   足の付け根の管を抜きます  出血を予防するための止血帯を します	体温、脈拍、血圧を 測ります   心電図モニターを 装着します   朝に穿刺部位の確認を します  止血帯を外します  尿管を抜きます
注射・内服	常用薬を持参し看護師に お渡しください   就寝前に眠剤を服用 します 	普段のお薬は、治療前日の 指示に従って内服してください   治療に行く前に 安定剤を内服します 	点滴がついたまま 集中治療室に行きます   点滴終了後も 管は抜かずに 残します 	点滴の管を抜きます  容態により退院後の お薬が出ます 
行動	制限ありません   入浴、洗髪をしてください  	治療前にトイレを済ませ化粧をとり 入れ歯、時計、アクセサリ、 眼鏡を外してください   検査着に着替えて ください    車椅子で 治療室に行きます 	治療後、集中治療室に入ります  治療した側の足は曲げないで ください   翌朝まで絶対安静 になります   足の付け根の管を抜いた後、医師の 指示で介助のもと体の向きを変える ことができます 	看護師が体を拭き、着替えを お手伝いします   集中治療室から 病室に戻ります   穿刺部位の確認後、 トイレまでの歩行が できます 
説明	医師より説明 入院後の検査や 治療計画について   看護師より説明 入院生活について 治療前後の処置や 安静について 生活習慣について   栄養士より説明 食事の栄養相談   薬剤師より説明 薬について 		医師より説明 治療結果と今後の治療 計画について (治療当日または翌日) 生活習慣の改善目標 について   看護師より説明 治療後の安静について 	看護師より説明 退院後の療養について 生活習慣の改善目標を 確認します 

\* 入院に関して心配事がありましたらお申し出ください。

\* この表はおよその経過をお知らせしたものです。種々の都合により、  
予定通りではないこともありますので、予めご承知ください。

\* 入院に際してこの用紙を必ずお持ちください。

05-120-2

上記説明を受けました  
平成 年 月 日 (本人・家族)

2008.11.01 版  
京都第一赤十字病院